

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	子育て支援事業
2 事業期間	2024 年 6 月 ～ 2024 年 11 月
3 事業内容	「0歳～17歳の子ども対象世帯」への生活支援活動 活動場所) 安里一区公民館内 活動日) 毎月 2回 第二、第四 (土曜日) 6月(8日・22日) 7月(27日) 8月(10日、24日) 9月(14・28日) 10月(19日) 11月(9日、23日) 計 10回 ※7月13日(スタッフがコロナにて休み) ※10月(12日実施予定は公民館・神徳寺の行事にて第三土曜の19日へ変更、26日実施予定は公民館行事にて休み) 活動時間) 各回 14時30分～15時30分 利用対象者) ○1人親世帯 ○不登校世帯 ○多子世帯 ○困窮世帯 延べ参加者数 274世帯 968名 活動内容) フードパントリー(ミルク、オムツ、生活用品及び食糧支援)、絵本の読み聞かせ、うちなーカルタ遊び、衣類提供・交換会、バルーンアート その他地域住民の方からの寄付物品を配布した。 スタッフ) 安里一区自治会長、民生委員&OB その他 連携団体) おきなわこども未来ランチサポート、牧志郵便局、大名郵便局 那覇市社会福祉協議会(糸)、(有)サニー沖縄、(NPO)ヘルプ沖、末吉老人福祉センター、壺川老人福祉センター、カトリック教会、レイモンドあしびなー保育園、未来進志会・民政交流会(共同)、(一社)共育ステーションつむぎ

4 達成目標と達成度	達成目標（事業計画書と連携させる）	目標数値	実績値	達成度（%）
	・フードパントリーの実施	・月 2 回 計 14 回	・月 2 回 計 10 回	・ 71%
	・読み聞かせ、紙芝居の実施	・参加人数 月 80 世帯 280 人	・参加人数 月 45 世帯 のべ 161 人	・ 56%
	・利用者の満足度	・ 80%	・ 100%	・ 57%
	結果に至る理由、気づき、検証等 ・スタッフがコロナに罹患し、公民館の利用ができなかった（2 回） ・12 月の実施を予定していたが物価高の影響により、配布できる物資の購入費用が 11 月実施分で底をついてしまった。 ・実施回数の減少により、延べ人数含め、目標に到達することが出来なかった。 ・読み聞かせなどのプログラム提供は、子ども達は喜んでいたが、雨での開催中止、ボランティアの不足により実施が少なかった。次年度は継続し、ボランティアの確保を努めたい。			

5 事業の成果	【対象者に及ぼした影響】 ・継続した配布活動により、物資の支援を受け始めたときには心理的な負い目からすぐに受け取って帰りたい、という行動により目も合いにくかったが、定期的に顔を合わせることであいさつもできるようになり、利用当初に固まっていた表情も和らいできた。親の安心感が子供にも伝わり、あいさつをしてくれるようになった。 ・こども食堂って何ですか？という問い合わせがあった。情報がいきわたっていない状況があることが確認でき、福祉情報のパンフレット、子どもの居場所マップの配布などを行っている。状況に応じた支援団体につないでおり、実際に利用につながった利用者もいる。 【連携機関、協力者に及ぼした影響】 ・ホームページを見た他のボランティア団体や紹介など支援があった（例、パン 野菜 食糧 衣類 靴 他） ・民生委員のボランティアの家族や友人が新たに活動に加わるなど、活動の輪が広がっている。 【地域、コミュニティに及ぼした影響】 ・地域住民の方が、この活動を知って物品の寄付をしてくれたり、ボランティアとして一緒に活動するようになった ・地域の保育園からフードドライブを行った食糧品の支援を受けた ・周辺施設が活動に合わせて駐車場の提供をするなど、協力関係ができた ・地域の子ども食堂がフライヤーを置いている
6 次年度以降の展開	（ビジョンを見据えたうえで次年度以降に予定している展開） フードパントリーとしての活動を継続、読み聞かせを実施する 将来的に、琉球文化に触れる機会を提供したい。 （組踊や琉球舞踊など国立劇場での観覧）

7 実施した事業全体への自己評価とその理由	自己評価(5段階評価)当てはまるところに○をつけてください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>とても良かった</th> <th>良かった</th> <th>まあまあ良かった</th> <th>少し良かった</th> <th>全く良くなかった</th> </tr> <tr> <th></th> <th>5</th> <th>4</th> <th>3</th> <th>2</th> <th>1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 課題設定は良かったか</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 解決策として良い手法だったか</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 自団体の実施体制は良かったか</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 他団体との協働体制は良かったか</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 対象者への周知は良かったか</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ②上記の結果となった理由について ・課題設定としては、未だ県内の相対的貧困率は3人に1人と低い状況が変わらない。今回、フードパントリーという手法を使った支援はとても良かったと考えている。 ・継続した物資の提供と、もらうものを選択できる、というシステムは、今後も双方にとって実施することは重要だと考える。 ・実施体制については、読み聞かせのボランティアが足りていない状況。食料配布などについては十分なので、今後募集を継続して行う。 ・コロナ罹患による開催の中止についての周知などが不足しているのではないかと懸念している。SNSの活用で十分な情報提供を行えるように改善したため、継続した情報提供を行う。		とても良かった	良かった	まあまあ良かった	少し良かった	全く良くなかった		5	4	3	2	1	1 課題設定は良かったか		○				2 解決策として良い手法だったか		○				3 自団体の実施体制は良かったか			○			4 他団体との協働体制は良かったか		○				5 対象者への周知は良かったか				○	
		とても良かった	良かった	まあまあ良かった	少し良かった	全く良くなかった																																					
	5	4	3	2	1																																						
1 課題設定は良かったか		○																																									
2 解決策として良い手法だったか		○																																									
3 自団体の実施体制は良かったか			○																																								
4 他団体との協働体制は良かったか		○																																									
5 対象者への周知は良かったか				○																																							
8 市への要望・欲しい支援等	なほ市民活動支援事業に係る下記の項目に対して (事業説明会 個別相談 募集期間 広報支援 オープンデータ 等) ・助成金の一部負担が自己資金になる為負担が大きい ・人件費を認めて欲しい ・本助成金の活用期間に他の助成金も利用できるようにして欲しい																																										